

上野公悦氏、新春から東奔西走一



上は、一昨年の災害発生から何度も訪れた吉川区上川谷の県道災害現場での記念写真。「国民の苦難あるところに日本共産党あり」の精神で今年もがんばろうと、決意を新たにしてきました。

右は直江津の三八市で市民から激励される上野こうえつ議員団事務局長。ここで買ったサザエ入りの弁当がこの日の昼食でした。とてもうまかったです。
下の写真は三八市での街頭演説。樋口議員はスキーウェアを着こんで……。上野事務局長は高田の市でも杉本議員とともに訴えました。



日本共産党上越市議員団の活動は元旦からスタートしました。
元旦は午前10時から午後5時過ぎまで橋爪議員、樋口議員、上野事務局長などが宣伝カーで街頭宣伝を行いました。昨年も党市議員団で全市を回ったのですが、改めてとても広すぎると感じました。この日は頸城・大潟・柿崎と吉川の一部を回るだけで終わってしまいました。
2日は、杉本議員も加わり、党議員団全員で板倉、牧、安塚、大島、吉川、そして合併前上越市内を回り、新春の訴えを行いました。その後も毎日のように宣伝カーを出し、県政、市政の改革を訴え続けています。
今回の宣伝行動で中心になっているのは4月の県議選で先頭に立つことになっている上野こうえつ議員団事務局長です。上野事務局長は、今の国の悪政



が庶民を苦しめているが、県政は国の悪政の応援団をしていると切り込み、本来、県民の暮らしと福祉を守るべき県政が土木費比率全国第3位、福祉は全国最低水準となっているなど逆立ちしていると指摘しました。そして日本共産党を除くオール与党県政を転換しなければならぬ、ぜひ私を県政の場で働かせてくださいと訴えています。
こうした訴えに、「今回の上野さんの決断には保守派の人たちも良くやってくれたという声が聞かれる。がんばって欲しい」「合併までのいきさつ上、表に立ってないが、上野さんのために雰囲気づくりだけはしたい。頑張ってくれ」などといった声が次々と寄せられています。
党市議員団は4人全員が力をあわせて頑張ります。今年もご支援よろしくお願ひします。

日本共産党上越市議員団ニュース

No. 77 2007年1月14日
連絡先 杉本敏宏 524-3787 (東本町5)
樋口良子 544-6802 (中門前3)
橋爪法一 548-3628 (吉川区代石)
事務局長 上野公悦 530-2203 (頸城区中柳町)